

【災害用伝言ダイヤル（171）の操作方法】

～中野北小学校からの緊急時一斉連絡（伝言）の再生方法～

災害用伝言ダイヤル（171）は、地震、噴火等の災害の発生により被災地への通信が増加してつながりにくい状況になった場合に提供が開始される声の伝言板です。

中野北小ではメール配信が使えなくなることも想定し、この災害用伝言ダイヤル（171）を使用し引き渡しなどの連絡等を行います。

（確認事項）

- ・暗証番号は設定しません。
- ・NTT 東日本、NTT 西日本の電話サービスから伝言の再生する場合通話料無料です。他通信事業者の電話の場合、携帯電話やPHS から発信する場合、通話料については各通信事業者にお問い合わせください。
- ・伝言は新しいものから再生されます。録音はしないでください。

操作手順		操作および伝言の再生
①	「171」にかける	1 7 1
②	再生 「2」 を押す。	[ガイダンス] 「こちらは災害用伝言ダイヤルセンターです。録音される方は「1」、再生される方は「2」、暗証番号を利用する録音は「3」、暗証番号を利用する再生は「4」をダイヤルしてください」 2 (暗証番号なし)
③	学校の電話番号を市外局番から押す	[ガイダンス] 「被災地の方はご自宅の電話番号、または、連絡鵜を取りたい被災地の方の電話番号を市外局番からダイヤルしてください。被災者地域以外の方は、連絡を取りたい被災地の方の電話番号を市外局番からダイヤルしてください。」 042 622 5187 伝言ダイヤルセンターに接続します。
[ガイダンス]		「ダイヤルした電話番号の伝言をお伝えします。プッシュ式の電話機をご利用の方は数字の「1」を押してください。ダイヤル式の方はそのままお待ちください。・・・・・。」
		1 (ダイヤル式電話機の場合は不要)
④	メッセージの再生	例「中野北小学校です。体育館に避難しています。引き渡しカードに記載の方に引き渡します。引き取りをお願いします。」
⑤	終了	自動で終話します。